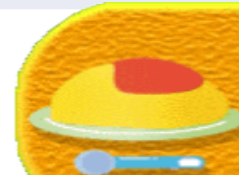




🌸SDGs坂戸ふれあい食堂🌸



子ども食堂

～行けば誰かがいる
楽しく過ごせる～



**オープン3年目、
月11回開催継続実現**

2025年2月1日

SDGs坂戸ふれあい食堂 伊藤暁子

事業の目的

～支え合いの地域を
目指して～

1

居場所作り

行けば誰かがいる。楽しく過ごせる居場所を作り、子育て家庭、高齢者の支え手となり、社会的孤立ををなくしていく。

2

地域の活性化

おいしい食事を通じて人と人がつながり、世代間を超えたふれあいを目指し、地域交流を活性化していく。

3

SDG's

空き家ロスや食品ロスなどを活用する。子どもたちの経済格差、教育格差をなくし若者と子育て世代の支え手となる。

事業内容

オープンから現在まで

ふれあい食堂

月11回開催

イベント

餅つき、こどもの日、
夏祭り、ハロウィン、
クリスマス

フードパントリー

月1回

ふれあいサロン

月2回を支援



ふれあい子ども食堂



- 今調理ボランティアさんは15人くらいいて交代で食事作っています。
- 朝10時から3時まで、寄付いただいた米、野菜、魚で知恵をしぼって美味しい昼食を作っています。
- 学生さんから主婦まで楽しく食事作りしています。
- 当日食事 1食がボランティアの報酬です。



食堂オープン日

(曜日) 木曜日・金曜日 第2・第4土曜日

月の最終日曜日

(時間) 12:00～15:00



➤料金

- ・小学生未満 無料
 - ・中学生 250円
 - ・大人 500円
- 同伴した大人は半額です。





夏祭り



クリスマス会

イベントは大学生ボランティアが大活躍

協働関係課との連携内容

こども支援課・こども家庭センター

- ＊学習支援教室との連携。坂戸市こども食堂5団体のネットワーク、野菜農家に対して全食堂への物資支援実現。
- ＊子ども食堂開催ビラやフードパントリー開催ビラのお知らせ等の広報活動
- ＊地域の大学や社会福祉協議会とのつながりにより、調理実習の場としても活用
- ＊各企業や農家等のつながり紹介から食糧支援・生活用品等・米・野菜の提供。

市民生活課

- ・関係資料等の作成及び経営等の助言、市行政とのつながり等

社会福祉協議会

- ・はんどtoはんどへの掲載等・フードドライブ支援・福祉のひろばバザー参加・夏講習イベント

自立生活サポートセンター

- ・フードパントリー、Web関係等、問題解決への支援

＊成果及び効果＊

- ＊学習支援教室とのつながりから子ども食堂の利用。
- ＊開催ビラのお知らせにより生活困難家庭とのつながり
- ＊地域の大学生などの支援によりイベント開催や交流が深まっている。
- ＊はんどtoハンド掲載や、坂戸広報掲載により支援者が増えた。月11日間の開催継続により食堂への訪問者が多くなった。
- ＊企業や農家のフードドライブ支援により食堂の料理の充実と経営援助。安価に料理提供ができている。
- ＊幼児から高齢者まで食事を通じて交流ができた。

開始より2年たちました

フードパントリーを月1回継続！

2年フードパントリー継続により、当初危ぶまれた物資の継続については徐々に認知度が高まり、米、野菜など途切れることなく配布できるようになった。

夏の暑さには食料の保存などに大変な困難がともなった。

今常設のフードパントリーになり、緊急の生活支援にも対応できるようになりました。

フードドライブとしてこども支援課、市関係、社協関係、JA、個人農園、明治製菓、埼玉りそな銀行、明治安田生命その他の支援により今後も継続

していきます。

一生懸命に働いても
食べていけないという
現実に今後もスタッフ
一同支援継続していきます。



課題と改善点

～地域課題の解決を
目指して～

1

維持費の確保

物価の高騰で、光熱費などが負担増になっている。利用者の負担増にならないように支援者や協力企業を開拓。**助成金申請やバザー開催により資金獲得。**

2

ボランティアの活用

主として料理自慢の方々を中心とし近隣の農家さんの食材の提供。趣味や、特技を生かした支援に支えられている。**地域の大学生、若者に積極的に応援してもらう。**

3

ITの活用

LINEやInstagramを宣伝活動として利用しているが、まだ活用不十分であるので
今後は、更なる活用と予約機能などの利便性を向上させ、利用しやすい環境づくりをしていく。**ホームページ開設**は大きな力

5月のサロンは2日と16日

地域の要望で
1年前にふれあ
いサロンが立ち
上がりました！

月2回ですがどんどん来たい方が増
えています♡

サロンの後はランチ
を食べて帰るのが楽しみ!!

二階は狭いので今後場所変更予定

坂戸市提案型協働事業収支決算書

団体名：SDGs坂戸ふれあい食堂

(収 入)

区 分	決算額 (円)	説 明
補助金		
補助金	100,000	埼玉県社会福祉協議会子ども食堂未来応援基金
賛助会費	23,000	23人×1,000円
料金収入	300,000	大人：500円×10人×10回×5カ月
寄付金	44,000	
合 計	467,000	

(支 出)

区 分	予算額 (円)	説 明
家賃	100,000	1カ月2万円×5カ月 (ふれあい食堂)
保険、団体加入	0	ボランティア保険等
材料費 (食材)	97,000	200円×16人 (利用者10人+ボランティア6人) ×11回×5カ月
需用費	53,000	印刷インク、消耗品等
光熱水費	80,000	電気、ガス、水道等2万×5カ月 (ふれあい食堂)
役務費	0	
合 計	330,000	

※区分欄は、記載例を参考に記載してください。

※説明欄には、詳細を記入してください。

※その他経費については、具体的な名称を区分欄に記載するとともに、詳細を説明欄に記入してください。



子ども食堂のイベント

夏まつり



7月 27日(土)

3時から5時まで

参加は無料

かき氷、どうもろこし、おかしつり、わたあめ、などなど
食堂の駐車場内でやるよ!



*車はとめられません、ご協力お願いします。
坂戸市清水町 25-9 SDGS 坂戸ふれあい食堂
TEL090-8682-0492(電話くれるとうれしいな)
Mail:sakado.fureai@gmail.com





埼玉県子ども食堂ネットワークに加盟し、運営の指導や食材の支援を受けることで継続が可能になっている。埼玉県としても子ども食堂への支援を強めている。坂戸子ども食堂ネットワークにも加盟している。

2024 12月		 		SDGs坂戸ふれあい食堂 坂戸市清水町25-9 駐車場 3台(要予約)			
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
	1	2	3	4	5	6	7
				ふれあいこども食堂 12時～15時 ふれあいサロン10時～12時半	ふれあいこども食堂 12時～15時		
8		10	11	12	13	14	
				ふれあいこども食堂 12時～15時	ふれあいこども食堂 12時～15時	こども食堂12時～15時 クリスマス	
15		17	18	19	20	21	
				ふれあいこども食堂 12時～15時 ふれあいサロン10時～12時半	ふれあいこども食堂 12時～15時		
22	23	24	25	26	27	28	
フードパントリー&こども食堂11時～15時				年末休み			
29	30	31	1	2	3	4	
小学生以下無料 中学生250円 大人500円 付き添いの大人は250円				◀ ホームページ ▶ 坂戸ふれあい食堂 LINE友達追加▶▶	QRコード QRコード	食堂事務局責任者 伊藤 暁子 TEL: 090-8682-0492 (予約不要、車の方のみ要予約) 〓: sakado.fureai@gmail.com	

このチラシは埼玉県社会福祉協議会『こども食堂・未来応援基金「子どもの居場所づくり」助成事業』により作成しています。

ご清聴ありがとうございました！